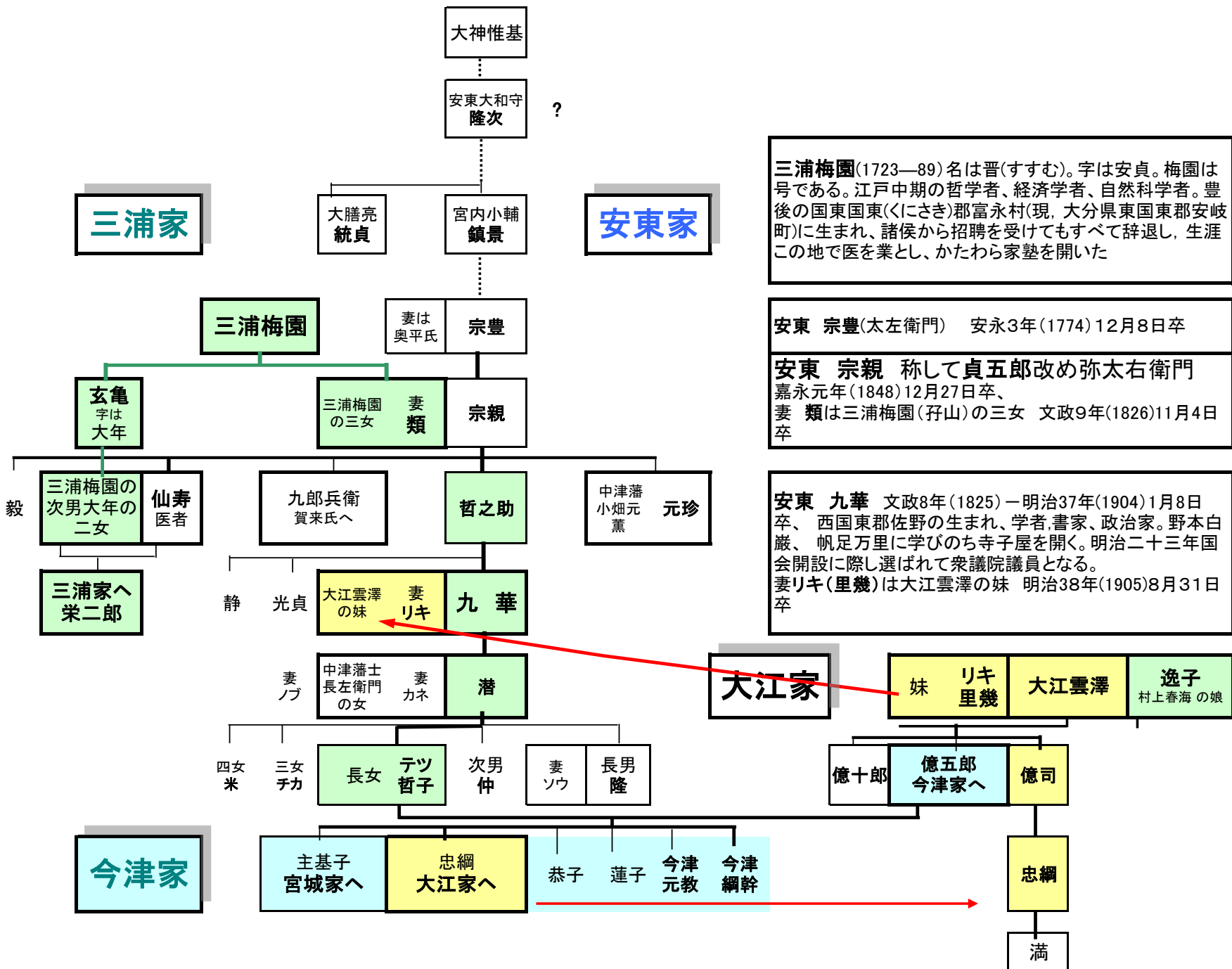


安東家の系譜 (三浦家、今津家、大江家)



三浦梅園(1723—89)名は晋(すすむ)。字は安貞。梅園は号である。江戸中期の哲学者、経済学者、自然科学者。豊後の国東国東(くにさき)郡富永村(現、大分県東国東郡安岐町)に生まれ、諸侯から招聘を受けてもすべて辞退し、生涯この地で医を業とし、かたわら家塾を開いた

安東 宗豊(太左衛門) 安永3年(1774)12月8日卒

安東 宗親 称して貞五郎改め弥太右衛門 嘉永元年(1848)12月27日卒、妻 類は三浦梅園(孖山)の三女 文政9年(1826)11月4日卒

安東 九華 文政8年(1825)―明治37年(1904)1月8日卒、西国東郡佐野の生まれ、学者、書家、政治家。野本白巖、帆足万里に学びのち寺子屋を開く。明治二十三年国会開設に際し選ばれて衆議院議員となる。妻リキ(里幾)は大江雲澤の妹 明治38年(1905)8月31日卒